

現 場 説 明 書

業 務 名		令和 8 年度 三栄橋補修設計業務
委 託 場 所		光市 島田六丁目 地内
業務期間	完成の時期	令和 9 年 3 月 3 1 日
入 札 保 証 金		免除
契 約 保 証 金		免除
契約保証の提出期限		—
前 払 金		あり
部 分 払 い		なし
適 用 す る 制 度		最低制限価格制度
そ の 他		
特 記 事 項		
別途特記仕様書による		

三栄橋補修設計業務 特記仕様書

第1章 総則

第1条 適用

1. 本特記仕様書は、「令和8年度三栄橋補修設計業務」の履行に適用する。
2. 本特記仕様書に明記なき事項及び疑義が生じた場合は、監督員と協議してこれを定めたうえで履行するものとする。
3. 受託者は、本業務で知り得た情報を他に一切漏洩してはならない。
4. 業務完了後において成果に誤り等が発見された場合は、受託者の責任において処理するものとする。

第2条 業務の目的

本業務は、三栄橋の補修設計を実施するにあたり補修に必要な資料を収集し、適切な補修設計を実施するとともに、鉄道事業者への工事委託に必要となる設計成果を作成することを目的とする。

第3条 対象橋梁及び架橋箇所

1. 路線・橋梁名 一級市道 上町木ノ下線 三栄橋
2. 対象箇所 光市 島田六丁目地内
3. 橋長 $L = 13.370\text{ m}$
4. 全幅員 $W = 7.100\text{ m}$
5. 上部工形式 鋼単純H形鋼橋（RC床版）
6. 下部工形式 逆T型橋台（2基）
7. 基礎形式 不明
8. 交差物件 JR 山陽本線

第4条 履行期間

本業務の完了期日は令和9年3月31日とする。

第5条 法令の遵守

受託者は、本業務を実施するにあたり、諸法令、諸法規を遵守し、業務の円滑な推進を図るものとする。

第6条 安全管理

本業務は路上及び軌道内での調査を伴う内容となっているため、車両事故、列車事故に十分注意し現地作業を行うこと。

なお、業務に起因して第三者に危害を与えた場合は、受託者の責任において処置すること。

第7条 管理技術者及び照査技術者

本業務には、橋梁設計、補修設計に精通した技術者を配置することとし、以下に示す資格を有する技術者とする。

なお、管理技術者と照査技術者は兼ねることはできないものとする。

1. 技術士（建設部門「鋼構造及びコンクリート」）
2. R C C M（鋼構造及びコンクリート）
3. コンクリート診断士

第8条 軌道関連の保安要員

本橋は跨線橋であることから、詳細調査時は線路内への立ち入りを要することとなる。

立ち入りの際は、受託者により、鉄道事業者への立ち入り申請を行うこととし、申請に要する資料作成等についても本業務内容に含まれるものとする。

また、線路内立ち入り作業に先立ち、受託者は鉄道保安要員（工事管理者、列車見張員等）の配置の要否及び配置人数等について鉄道事業者と協議を行い、線路内立ち入り時の保安体制を確立すること。

なお、起工設計では鉄道保安要員を見込んではいないが、鉄道事業者との協議の上、人数や配置等が決定次第、監督員と設計変更について協議を行うこと。

第9条 詳細点検に要する点検車両、足場等

本橋の桁下には鉄道関連の架空線が存在することから、詳細点検の実施方法については鉄道事業者との協議により決定することとし、協議結果に応じて、点検に要する車両や足場等についても変更協議を行うこととする。

第10条 業務数量の変更について

受託者は、現地業務の実施に先立ち、当初設計資料や定期点検結果などを基に、本業務にて実施する詳細調査数量（試験数量も含む）の精査を行い、項目の過不足が考えられる場合には、監督員と設計数量の変更を協議すること。

また、補修設計を進めるうえで、当初設計での計上項目に対し、設計項目の過不足が考えられる場合には、その都度、監督員と設計変更協議を行うこと。

第11条 適用指針等

本業務の実施にあたっては、本特記仕様書によるほか、下記の基準等に準拠して業務を実施するものとする。

1. 山口県業務委託共通仕様書	令和 7年10月	山口県土木建築部
2. 山口県 橋梁点検要領	令和 6年10月	山口県土木建築部
3. 道路橋点検要領	令和 6年 3月	国土交通省 道路局 国道・技術課
4. 道路橋示方書・同解説 I～V	令和 7年10月	(社)日本道路協会
5. 橋梁設計マニュアル	令和 元年 6月	山口県土木建築部
6. 鋼道路橋防食便覧	平成26年 3月	(社)日本道路協会
7. 道路橋床板防水便覧	平成19年 3月	(社)日本道路協会
8. 道路橋支承便覧	平成30年12月	(社)日本道路協会
9. 防護柵設置基準・同解説	令和 3年 3月	(社)日本道路協会
10. 車両用防護柵標準仕様・同解説	平成16年 3月	(社)日本道路協会
11. コンクリート標準指示書(設計編)	令和 5年 3月	土木学会
12. コンクリート標準指示書(維持管理編)	令和 5年 3月	土木学会
13. 詳細設計照査要領(山口県運用版)	令和 2年11月	山口県土木建築部
14. 既設道路橋の耐震補強に関する参考資料	平成 9年 8月	(社)日本道路協会
15. 道路橋の耐震設計に関する資料	平成 9年 3月	(社)日本道路協会
16. 既設橋梁の橋梁耐震工法事例集	平成17年 4月	(財)海洋架設・橋梁調査会
17. 道路橋検査路設置要領(案)	平成18年 8月	国土交通省
18. コンクリートのひび割れ調査補修補強指針-2022-	令和 6年 6月	(社)日本コンクリート工学会
19. 土木工事数量算出要領 令和7年度版	令和 7年 4月	国土交通省
20. その他発注者から指示があるもの		

第12条 貸与資料

本業務を実施するにあたり、既設橋に関する設計資料として、下記から存在する資料を貸与する。

番号	項目	備考
1	橋梁点検時の基礎データ入力表	過年度及び本年度の橋梁点検
2	橋梁点検時の点検調書	過年度及び本年度の橋梁点検
3	橋梁台帳	設計条件等
4	竣工時の設計成果品または完成図書	設計計算書、配筋図等
5	補修工事に伴う設計成果品	
6	マイクロフィルム（図面、構造計算書）または電子データ	竣工時、補修時
7	土質調査資料（柱状図、土質試験等）	参考となる周辺の資料を含む
8	河川整備計画検討業務成果品または河川全体計画設計書または施工時河川協議資料	策定済み河川に限る
9	実施認可資料（橋梁一般図）	建設時、補修工事時
10	交付申請時・予算要求時資料	橋梁一般図のポンチ絵等

第2章 業務内容

第13条 業務概要

本業務の業務概要は以下のとおりである。

なお、各項目の細目、内訳等については設計書のとおりとする。

1. 設計業務

- | | | |
|-----|---------|-------|
| 1) | 設計計画 | 1 業務 |
| 2) | 詳細調査 | 1 橋 |
| 3) | 上部工補修設計 | 1 橋 |
| 4) | 下部工補修設計 | 1 橋 |
| 5) | 施工計画 | 1 橋 |
| 6) | 報告書作成 | 1 業務 |
| 7) | 照査 | 1 業務 |
| 8) | 設計協議 | 1 業務 |
| 9) | 関係機関協議 | 1 事業者 |
| 10) | 各種試験 | 一式 |

第14条 設計計画

既存の資料の収集・整理及び設計条件の整理を行い、業務計画書の作成を行う。

第15条 詳細調査

1. 現地踏査

既存資料の収集・整理を行った後、現地の状況を把握（損傷・劣化の程度、現況交通状況、周辺環境状況、現地調査方法、施工ヤード等）するほか、数量表の記載事項を現地にて確認する。

2. 調査計画

既存資料の収集・整理を行った後、詳細調査の順序及び方法、仮設備計画、実施体制、工程、安全管理体制等について計画し、調査実施計画書として取りまとめる。

3. 外観変状調査

既存資料と現地状況との整合性を確認するほか、橋梁全体（舗装、伸縮装置等含む）を対象として、全スパンについて、地上（梯子・脚立）・足場、リフト車・点検車、小型船舶等を用いて近接目視点検及びハンマーによる打音検査を行う等、全体の損傷状況の傾向を把握する。※別途発注の点検業務で実施。

4. 形状寸法測定
竣工図書等がない場合に、補修設計に必要となる形状寸法を測定する。
5. 各種試験
コンクリートの圧縮強度、静弾性係数、鉄筋の配置状況、中性化試験、全塩化物イオン量調査、残存膨張量試験等、補修設計に必要となる各種試験を実施する。
 - ①一軸圧縮強度試験
採取したコアを用いて、コンクリートの圧縮強度を求める。(JIS A 1107)
 - ②中性化試験
フェノールフタレイン法により、中性化深さを測定する。(JIS A1152)
 - ③全塩化物イオン量試験(電位差滴定法)
採取したコアを1～2cmピッチで切断し、コンクリート中の全塩化物イオン量を測定する。(JIS A1154)
 - ④PCB含有量試験
低濃度PCB含有廃棄物に関する測定方法(第3版)(平成29年4月環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)第2章「8. 塗膜くず(含有量試験) p 36～p 38」により実施するものとし、定量下限値は平成31年3月28日付け環境省発第1903283号、環境省発第1903281号「低濃度ポリ塩化ビフェニル汚染物の該当性判断基準について(通知)」より0.5mg/kg以下とする。なお、検出器に「GC・HRMS」を用いた分析を実施することとし、過去、「GC・HRMS」以外の方法で分析調査を行い0.5mg/kgを超過した施設については、再度分析調査を実施すること。
 - ⑤六価クロム含有量試験
クロムは「JIS K5674:2008 付属書B 塗膜中のクロムの定量」を参考とする。
 - ⑥鉛含有量試験
鉛は「JIS K5674: 付属書A 塗膜中の鉛の定量」を参考とする。
6. 各種試験結果とりまとめ
各種試験結果をとりまとめ、総合評価を行う。
7. 損傷図作成
損傷図がない場合に、外観変状調査結果を基に、損傷図の作成を行う。
8. 補修箇所の抽出
外観変状調査、各種試験結果とりまとめ等を総合的に勘案し、劣化機構・損傷原因の特定、劣化・進行性予測、構造物の性能・健全度評価、補修の要否の判定等を行い、補修・補強箇所を抽出する。

第16条 補修設計

1. 対策工法の検討
各部位の損傷に対して、損傷種類や劣化原因別に要因除去を含めた補修工法を検討する。
工法選定にあたっては、構造特性、施工性、経済性、維持管理性及び光市橋梁長寿命化修繕計画の考え方等の総合的な観点から、技術的特徴、課題を整理し、評価を加えて比較一覧表を作成し、選定を行う。
2. 上部工補修設計
確認された損傷について、点検、各種試験結果、対策工法の検討結果に基づき、設計図作成、数量計算を行う。
なお、補修の内容は、コンクリート部材の場合は、ひびわれ補修工、表面保護工(断面修復工、表面被覆工、表面含浸工、剥落防止工)、電気化学的防食工等のコンクリート部材の全般を基本とする。
鋼部材の場合は、鋼桁補修工(当て板)、部材(ボルト)取替え工、塗装塗替え工等の鋼部材の全般を基本とする。
3. 下部工補修設計

確認された損傷について、点検、各種試験結果、対策工法の検討結果に基づき、設計図作成、数量計算を行う。

なお、補修の内容は、コンクリート部材の場合は、ひびわれ補修工、表面保護工（断面修復工、表面被覆工、表面含浸工、剥落防止工）、電気化学的防食工等のコンクリート部材の全般を基本とする。

鋼部材の場合は、鋼桁補修工（当て板等）、部材（ボルト）取替え工、塗装塗替え工等の鋼部材の全般を基本とする。

第 17 条 施工計画

構造物の規模、道路・鉄道の交差条件、河川の渡河条件及び計画工程表、施工順序、施工方法、資材・部材の搬入計画、仮設備計画等、工事費積算に必要な計画書を作成する。

第 18 条 関係機関協議

鉄道事業者等の関係機関との協議、諸手続き、資料収集及び協議用資料の作成を行う。

第 19 条 報告書作成

数量計算、施工計画を基に概算工事費の算定を行うとともに、調査・設計業務の成果として、設計業務成果概要書、調査報告書、各種設計概要書、設計計算書、設計図面、数量計算書、概算工事費計算書、施工計画書等を作成する。

なお、成果品は以下のとおりとする。

・設計業務成果報告書及び概要版	2 部
・各種調査・試験報告書	2 部
・数量計算書	2 部
・設計図面	2 部
・概算工事費計算書	2 部
・施工計画書	2 部
・電子データ（報告書・設計図）（CD-R、ラベル印刷）	2 部
・その他監督職員が指示するもの	

第 20 条 照査

山口県業務委託共通仕様書に準じた照査を行う。

第 21 条 打合せ協議

打合せ協議は 4 回を標準とし、業務着手時と成果品納入時には管理技術者が立ち会うものとする。

1. 業務着手時

業務計画書をもとに、調査方法、調査・設計内容等の打合せを行うとともに、調査・設計に必要な既存資料等の貸与を行う。

2. 中間打合せ

調査実施計画策定後及び調査・設計終了時の 2 回を標準とする。

3. 成果品納入時

成果品のとりまとめが完了した時点で打合せを行う。

入札条件	1 入札の執行 落札者を決定するに当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札書を提出する者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
指示事項	1 施工管理基準等 受注者は、委託業務の実施に当たっては、入札公告日、指名通知日又は見積依頼日における最新の「山口県業務委託共通仕様書」によること。 (http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/127/23447.html) 2 業務の仕様 当該業務委託の条件並びに仕様及び特記事項は、業務委託条件書並びに設計書及び特記仕様書のとおりとする。 3 法令の遵守 受注者は、委託業務の実施に当たっては、関係法規を遵守し、常に適切な管理を行うものとする。 4 産業廃棄物 業務委託条件書、設計書、特記仕様書等で産業廃棄物の最終処分が指定されている場合は、産業廃棄物税として処分量1トン当たり1,000円を見込むこと。 また、処分方法の変更等により、課税対象とならなくなった場合は、当該金額を減じた額で変更契約する。 5 テクリスの登録 業務委託の受注者は、委託料の額100万円以上の測量及び調査設計業務について、テクリス（測量調査設計業務実績情報システム）（（一財）日本建設情報総合センター（以下、「JACIC」という。））に基づき、「通知書」を作成し、監督職員の確認を受けた後に、JACICへ登録するとともに、JACIC発行の「登録内容確認書」の写しを監督職員に提示すること。なお、提示の期限は以下のとおりとする。 （1）受注時登録データの提示期限は、契約締結後、休日等を除き15日以内とする。 （2）完了時登録データの提示期限は、業務完了後、休日等を除き15日以内とする。 （3）業務履行中に、受注時登録データのうち、委託期間、契約金額、管理技術者のいずれかに変更があった場合は、変更があった日から、休日等を除き15日以内に変更データを提示すること。 6 暴力団等の排除 （1）暴力団等（暴力団、暴力団関係企業など不当介入を行うすべての者をいう。）から不当介入（不当要求及び業務妨害をいう。）を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、所轄の警察署に届け出ること。 なお、報告を怠り、後で判明した場合は、「不正又は不誠実な行為」による指名停止措置を検討する。 （2）暴力団等から不当介入による被害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告し、被害届を速やかに所轄の警察署に提出すること。 （3）発注者及び所轄警察署と協力し不当介入の排除対策を講じること。 （4）不当介入により委託期間の延長が生じると認められる場合は、約款の規定により発注者に委託期間延長等の請求を行うこと。

指示事項	7 電子納品及びオンライン電子納品 山口県「工事及び設計等業務における電子納品実施要領」に基づき電子納品を行うこと。ただし、監督職員の承諾を得た場合は電子納品を実施しないことができる。 (https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/127/23347.html)
------	---

設計業務条件書

細別	条件等
	この業務に該当する条件は、□にチェックが付された事項及び記述で示された事項である。 なお、この項目にないものについては、特記仕様書等による。
工程及び条件	☒ 関連する別途業務 他業務名（ 令和 8 年度 市内道路橋定期点検業務、光市道路橋点検 ） 発注者（ 光市、西日本旅客鉄道株式会社 ） 他業務概要（ 橋梁の点検業務 ） 影響内容（ 試験の検体採取、補修内容の検討 ） 開始、完了時期（ ） 備考（ ）
	☐ 関係機関および地元との協議により未成立のもの 関係機関等（ ） 制約を受ける内容（ ） 協議内容（ ） 成立見込み時期（ ） 備考（ ）
	☐ 関係機関および地元との協議により付された条件 関係機関等（ ） 影響項目（ ） 影響範囲（ ） 影響内容（ ） 影響期間、時期（ ） 備考（ ）
打合せ	☒ 打合せ回数 回数（ 4 回） ☒ 初回 ☒ 中間（ 2 回） 打合せ時期（ ） ☒ 成果品納入時 備考（ ）
他機関等との協議 資料作成	☒ 協議資料作成 協議する他機関（他部署）（ 西日本旅客鉄道株式会社 ） 協議予定時期（ ） 協議資料提出時期（ ） 協議内容（ 施工計画 ） 備考（ ）
部分引渡し	☐ 成果品の部分引渡し 引渡し時期（ ） 指定部分（ ） 備考（ ）
資料の貸与	☒ 別途業務で作成済（作成中）の資料の貸与 業務名（ 令和 8 年度 市内道路橋定期点検業務、光市道路橋点検 ） 貸与時期（ 上記の業務完了時 ） 貸与資料（ 点検成果書 ） 備考（ ）
その他	☐ 特許権等の使用 名称（ ）

単価設定条件書

適用基準日 080801版
物価資料適用月号 令和8年7月

単価コード	名称	規格	単位	備考	特殊集計区分
F000001	溶液作成料	産業廃棄物分析	検体	建設物価	8
F000002	PCB溶出試験	産業廃棄物分析	検体	建設物価	8
F000003	鉛溶出試験	産業廃棄物分析	検体	建設物価	8
F000004	工事管理者		人	県単価(事務所単価)	
F000005	列車見張員		人	県単価(事務所単価)	

【特殊集計区分】

記号	共通仮設費	現場管理費	一般管理費	備考
0または空白	○	○	○	普通製品
1	○	○	○	2次製品
2	×	○	○	
3	○	×	○	
4	○	○	×	
5	×	×	○	
6	×	○	×	
7	○	×	×	
8	×	×	×	
9				処分費等
B				工場管理費対象外

《○:対象とする、×:対象としない》